

株式会社寺西電機製作所



新型マッサージ器の開発による事業の新たな柱の創出



事業所の風景

独自の
純日本製マッサージ器
開発による、
更なる成長に向けて



開発製品Bullman8

DATA：てらにしでんきせいさくしょ



代表取締役：寺西 啓人

設立年月日：昭和36年6月
住 所：〒468-0045 名古屋市天白区野並2-187
電 話：052-896-5155
F A X：052-896-8158
U R L：http://www.teranishi.co.jp/
E - M a i l：intl.head@teranishi.co.jp
資 本 金：3,200万円
業 種：理美容・健康機器製造
従 業 員 数：27人

“振動”への思い入れ

株式会社寺西電機製作所は、小型マッサージ器やドライヤーなどの健康機器・理容機器の製造及び国内外での販売を手掛けている。職人によるハンドメイドでの製造が特徴で、なかでもモーターを自社開発し“振動”への思い入れと確かな技術力が強みである。

主力となる取扱品は小型マッサージ器であり、企画からデザイン、生産、組立まで一貫した体制を築いており、純国産の小型マッサージ器を職人の長年の経験とノウハウにより生産している。創業当時から理美容電気器具を中心に製造してきた同社が目付けたものは接骨院などで広く利用されている健康マッサージ器である。これまでの健康マッサージ器は大型で重量もあり、女性の施術者も増えている接骨院では

使用しにくいものであった。そこで同社は、長年モーターを扱ってきた技術力を活かして小型かつ軽量で片手でも扱えるような健康マッサージ器を開発し、主力品にしようと考えた。

既存のマッサージ器が抱える課題

特に注目したのがモーターの小型化と軽量化の実現である。振動エネルギーが機器全体に伝わっていた既存製品の健康マッサージ器を改良し、振動エネルギーを患部と接触する部分に集中するようにすることで、施術者にかかる振動を軽減し扱いやすい健康マッサージ器の開発を目指した。重量においても既存製品が3.1kgであるところを、2kgへの軽量化を目標に製品開発に取り組んだ。

同社の技術で実現した新たなマッサージ器

開発した製品が「Bullman8」であり、振動板の4隅に樹脂を取り付けることで指圧効果を作り出したほか、独自の技術とソフト開発で超スローマッサージを実現するなど多様な機能を付与したうえで、重量は目標としていた2kgから1.6kgとなり、消費電力を抑えるとともに非常に扱いやすい健康マッサージ器の開発を実現した。

このマッサージ器の開発にあたり、「平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」を活用し、小型でありながら力強いマッサージ器専用モーターの開発に成功し、既存のマッサージ器が抱える課題を解決することとなった。

生産体制の増強と、販路拡大による更なる成長に向けて

今後の健康マッサージ器の展望としては、職人によるハンドメイドで生産を行っていることもあり現在は年間で約5,000台の生産数であるが、生産体制を見直すことにより生産数の増大を図っている。現在では国内向けの販売のみであるが、展示会へ出店しヨーロッパやアメリカなどに代理店を作り海外での展開も考えている。将来的には健康志向の消費者の需要に応えるとともに、接骨院や介護施設のほか、エステサロンやスポーツジムでの業務製品において、同社が開発した小型・軽量・ハイパワーのマッサージ器が健康マッサージ器のスタンダードとなることを目指して、高い品質と安全性を追求し更なる商品開発に注力している。



寺西電機製作所のメンバー